

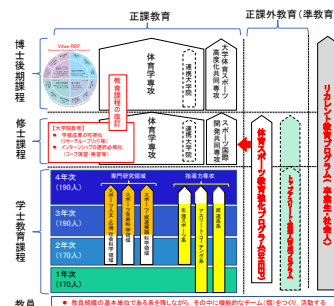
体育・スポーツ教育強化プログラム(SHEEP)2023

プロジェクト代表者：研究科教務委員会委員長

◆本事業の目的と概要

本事業ではスポーツ等の国内・国際的な優れた体育・スポーツ人やスポーツとDX技術に精通した人材(スポーツDX人材)の養成を念頭に、学部入学から大学院修士課程までの6年間を通じ、正課教育を補足する「準教育(準正課活動)」としての教育プログラムを検討するために、優秀かつ積極的な学生に対して、体育・スポーツ教育強化プログラム(SHEEP: Sports and Health Education Enhancement Program)の試行を行うものである。

なお、本プログラムに参加を希望する学生は、原則、本学の大学院への進学を前提とすることとする。
(注)本取り組みは、競技力向上分野における高い競技力を有する学生への支援と同じように、教育分野の優れた学生へのインセンティブな支援の仕組みの構築と考える。



◆令和5年度の活動内容

活動は表1のように進められた。令和5年度の参加者は、13名(1年生:3名, 2年生:2名, 3年生:4名, 4年生:4名)であった。

表1: 令和5年度の活動内容

日付	内容
2023/4/1	SHEEP活動開始(令和4年度からの継続者)
2023/4/5~4/20	SHEEP学生募集(新規2年生以上)
2023/4/28	学生ミーティング
2023/5/2~5/10	SHEEP面接(新規2年生以上)
2023/5/23~6/15	SHEEP学生募集(新規1年生)
2023/6/1	SHEEP活動開始(新規2年生以上)
2023/7/1	TOEIC-IP試験(3名受験)
2023/7/23	TOEIC試験(1名受験)
2023/7/10~7/11	SHEEP面接(新規1年生)
2023/8/1	SHEEP活動開始(新規1年生)
2023/9/2	TOEIC-IP試験(4名受験)
2023/9/27	学生ミーティング
2023/11/18	TOEIC-IP試験(5名受験)
2023/11/25~11/26	学会発表(1名)
2023/12/15~12/16	インターンシップ参加(1名)
2024/1/28	TOEIC試験(1名受験)
2024/2/3	TOEIC-IP試験(3名受験)
2024/2/19	SHEEPセミナー(メンタルトレーナー・テニスコーチ)
2024/2/27	SHEEPセミナー(大分大学福祉健康科学部講師)
2024/3/2~3/3	学会発表(1名)
2024/3/5~3/19	SHEEP活動報告会
2024/3/8	SHEEPセミナー(アドネス株式会社・広告部長)
2024/3/17	TOEIC試験(1名受験)
2024/3/18, 3/25	SHEEPセミナー(MathWorks Japan) 1回目、2回目

◆令和5年度のSHEEP学生への支援・学修内容

①研究費の支給: 所属学生への研究費として、一律2万円を支給した。学生は、研究のための教材購入、学会参加費及び旅費、研究機材の購入などに充てた。

②オンライン研修支援の実施: 株式会社ベネッセコーポレーションのオンライン研修システム(Udemy Business)を用いて、学生がオンライン動画学習を行える環境を整えた。

③SHEEPセミナーの実施: 学生が企画・運営を行い、外部講師を招聘し、セミナーを実施した(活動の成果②を参照)。

④TOEICテストの受験: TOEIC試験について2回分受験料の全額補助及びTOEIC教材の無償配布を行った。

⑤インターンシップの支援: 学生が学びたい領域の専門家・チームなどを自ら開拓し、訪問・実習する活動に旅費支援。

◆活動の成果①: TOEIC テストの受験

本プログラムの成果として、TOEIC IPテスト等を12名の学生が受験した。国際交流センターの国重教授の学修支援も受けながら自学修を進め、SHEEP参加前と比べてスコアがアップした。

TOEIC点数の変化の例(抜粋)

氏名	学修前	学修後	変化
Aさん	510点	540点	30点アップ
Bさん	410点	550点	140点アップ
Cさん	450点	530点	80点アップ
Dさん	525点	680点	155点アップ
Eさん	690点	804点	114点アップ
Fさん	600点	760点	160点アップ

◆活動の成果②: 進路及び研究等の状況

(1) 4年生(4名)の進路

・大学院進学: 4名

鹿屋体育大学大学院: 2名/筑波大学大学院: 2名

(2) 研究状況

・昨年に引き続き、学生がSHEEPの研究室に集まって統計学などの自主勉強会を実施した。

・4年生の1名がバイオメカニズム学術講演会で口頭発表を行った。

・4年生の1名が九州スポーツ心理学会でポスター発表を行った。

・4年生が卒業研究を学内研究会SPERCに参加し、30分間発表した。

・研究費を活用し、数名の学生が学会等に参加した。

・2年生の1名が日本バスケットボール協会ヘインターンシップに参加した。

(3) SHEEPセミナーの開催

日付	分野	講師/テーマ
2024/2/19	スポーツ心理学	メンタルトレーナー・テニスコーチ/可能性とパフォーマンスが最も高まる状態の作り方
2024/2/27	ライフサイエンス	大分大学福祉健康科学部・講師/姿勢制御なくしてハイパフォーマンスはありえない～予測的姿勢調節の重要性～
2024/3/8	広告・マーケティング	アドネス株式会社・広告部長/広告業の世界
2024/3/18, 25	バイオメカニクス・プログラミング	MathWorks社・文教営業部/鹿屋体育大学基礎から学ぶMATLABセミナー

◆今後の事業の展望

令和6年度以降は、学部学生がさらに主体的に学習や研究を主体的に進められるように、大学院生のチューターの配置や活動環境を整備を図る。

また、SHEEPの活動成果についても積極的に広報を行う。